



ホンダ エリシオン エリシオン プレステージ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0441/0442/0443/0444/0445/0446/0447

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸び
シワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やシーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じことがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッソ・アルカンターラセレクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。

その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属しておりません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



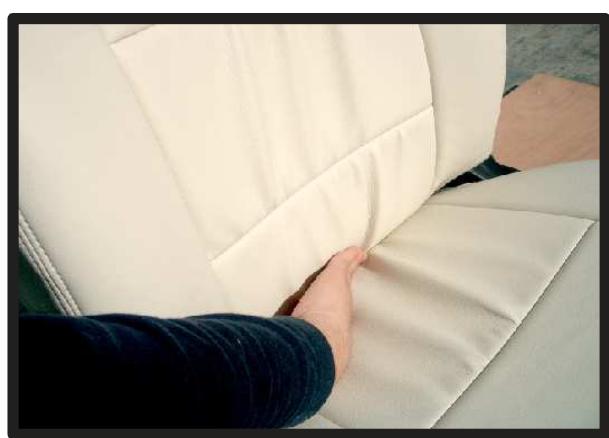
②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたら、ビニールを引っ張り取り外します。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のひびを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間にに入れ込みます。

(車種により取付方法が異なります。)



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することができます。



①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがズれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1列目背もたれ バックグリップ付車



①バックグリップのプラスチックカバーを外します。マイナスドライバー や細いヘラのような物を使い外して下さい。



②ドライバーを使いネジを外します。



③ネジを外すとバックグリップが外れます。

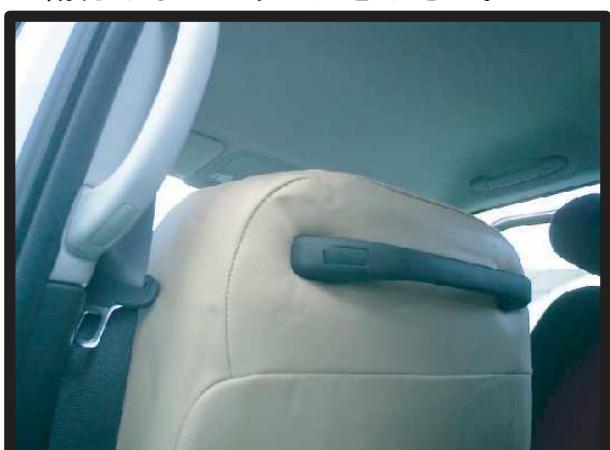
この状態(次ページもタイプにより要確認)から背もたれカバーの取り付けを行なって下さい。



④バックグリップを背もたれに戻します。
カバーがしっかりと取り付け固定されている状態で始めて下さい。
まずネジ穴の位置に印を付けます。



⑤印を目安にカッターなどを使いカバーに切れ目を入れます。ネジ穴ともう一つの穴が見える大きさに切れ込みを入れます。カバーの切り過ぎ、シートを傷付けないようご注意下さい。



⑥バックグリップを背もたれに戻し完成です。

1列目背もたれ アームレスト部穴開け加工

グレードによりアームレストの有り無しに別れるため1列目のアームレストを取り外し、背もたれカバーに穴開け加工が必要となります



①アームレストの丸いプラスチックカバーをヘラなどを使い外します。



②ラチェットなどの工具を使いボルトを外します。



③ボルトを外すとアームレストが外れます。
この状態から背もたれカバーの取り付けを行なって下さい。



④アームレストを背もたれに戻せるようカバーに穴を開けます。
カバーがしっかりと取り付け固定されている状態で始めて下さい。
まず差込口に印を付けます。



⑤印を目安にカッターなどを使い切れ目を入れます。



⑥切れ目の端を取り除き穴開け加工の完了です。
アームレストを戻した際、アームレストを前後させ生地がつっぱたりしてこないか確認して下さい。

1列目座面

タイプにより取り付け方法が異なります。



①運転席の座面カバーをシートのライ
ンに合わせてかぶせます。



②座面と背もたれの間にマジックテー
プの付いた部分を入れ込みます。

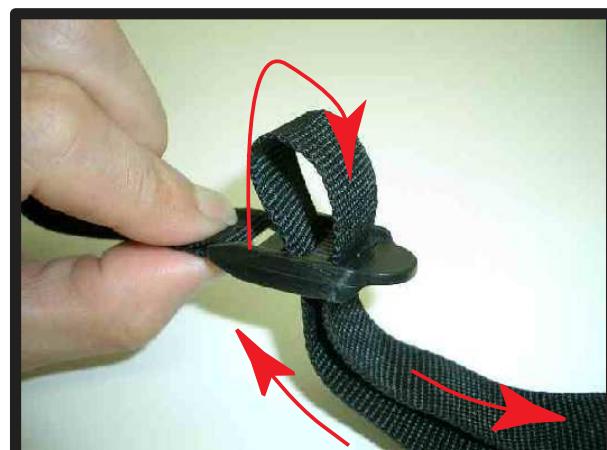


*パワーシートの場合

カバー側面と前側のスponジ部分を
プラスチックカバーの中に押し込み
ます。（運転席側のみ）



③カバー側面のスponジ部分をプラス
チックカバーの中に押し込みます。
カバー前側に付いているベルトを、
座面裏を通してシート背面から引き
出します。②で入れ込んだ生地に付
いているバックルと固定します。



⑤ベルトの固定は、図のように真中の
穴に通してから、右端の穴に通し、
ベルトを引いて固定します。
強く引き過ぎるとベルトが切れる場
合がありますので、ご注意下さい。



④裏側に引き出したマジックテープ部
分を固定します。矢印部分はプラス
チック部の隙間にヘラ等を利用して
生地を挟み込みます。

1列目背もたれ



①アームレストを取り外します。アームレストの取り外しは、2ページの①～③をご覧下さい。カバーを半分程裏返して背もたれにかぶせます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地の伸びを利用して横からもぐりこすように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②座面と背もたれの間にマジックテープの付いた部分を入れ込みます。



⑤③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。カバーが届かない場合は背中の当たる部分をシートに十分密着させてもう一度この作業を行います。



③側面のしわを中心寄せるようにしてシートとカバーをなじませます。座面と背もたれの間にカバーを入れ込み、裏側から引き出します。



⑥運転席の完成です。助手席側も同様に取り付けてください。

2列目座面(7人乗りも同様に取り付けます)



①座面カバーをかぶせます。前側から入れ込んでシートのラインに合わせていきます。



②シートベルトをよけてカバー後部を押し込み、マジックテープで固定します。



③座面を跳ね上げてシート底面にマジックテープを固定します。台座がカバーに当たる場合は台座を外してカバーに穴を開け、元通りに固定します。



④スライドレバーのあるプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。
※カバーをシートのラインに合わせてよく馴染ませて取り付けを行わないと生地が届かない場合があります。



⑤背もたれと座面の間の部分のカバーをかぶせます。図の下側が前になるように取り付けます。



⑥中央のシートベルトのバックルを穴に通します。残りの3ヶ所の穴をチャイルドシート用フックの位置に合わせ、マジックテープで固定します。

2列目背もたれ



①アームレストを取り外して、カバーを背もたれにかぶせます。
※図ではアームレストが残っていますが、仕様が変わりましたので1列目同様にアームレストを外して下さい。



②アームレスト下側にカバーを入れ込み、後ろ側から引き出します。



③裏側に引き出した部分をマジックテープで固定します。



④センター アームレストカバーをかぶせます。先端までしっかりと入れ込んでからマジックテープで固定します。



⑤ドリンクホルダー、リクライニングレバーのふちにもヘラ等を利用して生地を入れます。



⑥助手席側、7人乗りの車は一部形状が違いますが、同様に取り付けます。

3列目座面と背もたれ



①座面カバーをかぶせます。2列目と同様に取り付けます。



④背もたれカバーをかぶせます。2列目と同様に取り付けます。側面のレバー部分のマジックテープを固定します。



②座面と背もたれの間にカバーをかぶせます。中央の穴にベルトを通します。端の小さな穴にはベルトを固定するゴムを通します。



⑤2列目と同様にアームレストカバーをかぶせます。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



③後ろ側に引き出したカバーをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。

ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



④ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



⑤平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑥フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。

ヘッドレスト続き



⑦ヘッドレストをシートに取り付けて
完成です。
(注・写真はオプションアームレス
ト付き車です)

アームレスト



①カバーを半分程まで裏返して、アー
ムレストの先端までしっかりとかぶ
せます。

センターへッドレスト

センターへッドレスト付き車のみ



①センターへッドレストは矢印の方向
にカバーをかぶせていきます。カバ
ーをヘッドレスト全体にかぶせて、
ヘッドレスト裏でプラスチックフッ
クで固定します。



②大きく穴の開いた側面側だけ、アー
ムレストの端までカバーをかぶせま
す。この状態でアームレストを取り
外した逆の手順で背もたれにアーム
レストを戻します。



③カバーのラインを整えて、アームレ
ストの完成です。

完成写真



1列目



2列目

※肩口のレバー部にも生地は入り込みます。



3列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッソ キルティングタイプ・プロス クラッソ
プロスクラッソ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッソ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッソイオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。



● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。

本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。





SEAT COVER

クラツツイオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」



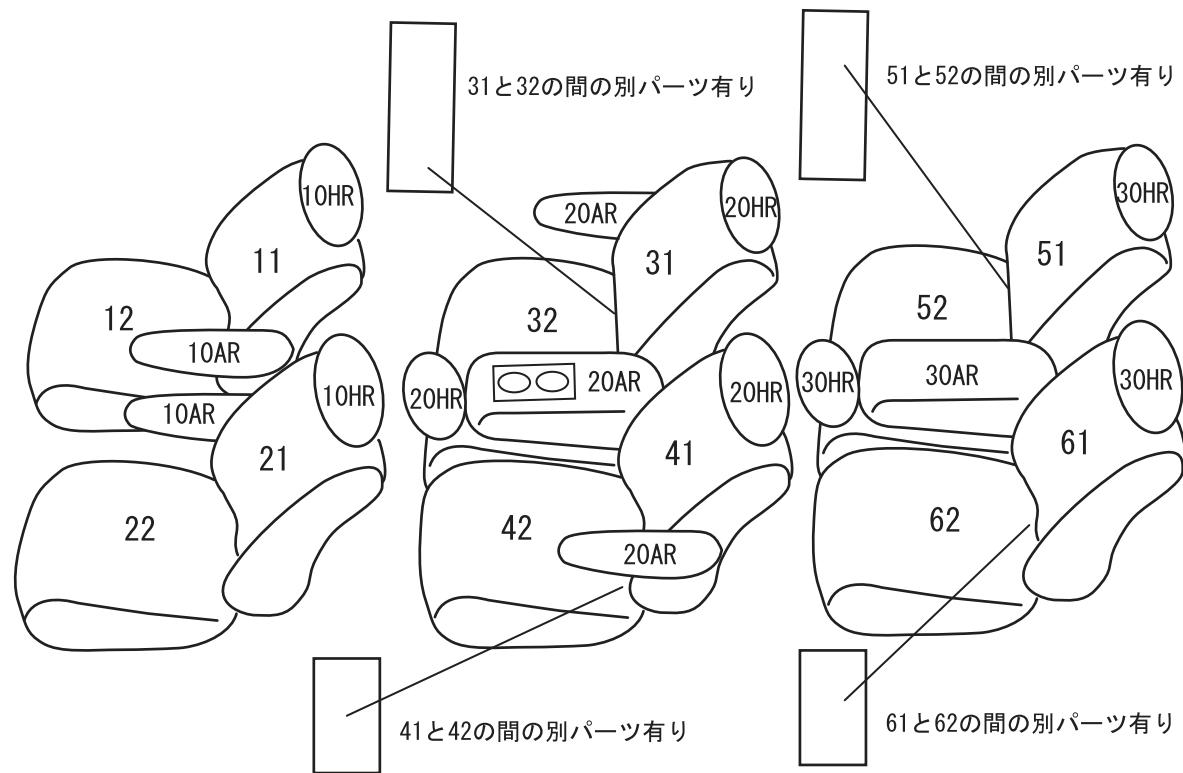
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



注：図は2列目、3列目中央ヘッドレスト付き車です。
別形状は次ページをご覧下さい。

取り付け必要工具



工具名

- ①+ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③一ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

* この車種では①、タイプにより②、④の工具を使います。